

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【公開番号】特開2017-183009(P2017-183009A)

【公開日】平成29年10月5日 (2017.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-038

【出願番号】特願2016-66502(P2016-66502)

【国際特許分類】

F 2 1 S 41/00 (2018.01)

F 2 1 S 43/00 (2018.01)

F 2 1 S 45/00 (2018.01)

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 V 29/503 (2015.01)

F 2 1 V 29/70 (2015.01)

F 2 1 V 29/10 (2015.01)

B 6 0 Q 1/56 (2006.01)

F 2 1 W 103/00 (2018.01)

F 2 1 W 104/00 (2018.01)

F 2 1 W 105/00 (2018.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【 F I 】

F 2 1 S 8/10 3 5 2

F 2 1 V 19/00 4 5 0

F 2 1 S 8/10 5 3 0

F 2 1 V 29/503

F 2 1 V 29/70

F 2 1 S 8/10 3 2 0

F 2 1 V 29/10

B 6 0 Q 1/56

F 2 1 W 101:14

F 2 1 Y 115:10

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月7日 (2018.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光源 ( 2 5 , 2 6 , 2 8 ) と、前記光源 ( 2 5 , 2 6 , 2 8 ) を点灯させる電気素子 ( 2 7 ) と、前記光源 ( 2 5 , 2 6 , 2 8 ) 及び前記電気素子 ( 2 7 ) が配置された基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) と有する灯火装置において、

前記基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) は、独立して複数枚設けられ、前記複数の基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) が間隔を空けて配置されていることを特徴とする灯火装置。

【請求項 2】

前記基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) を固定する支柱 ( 1 6 ) と、前記支柱 ( 1 6 ) に固定されて前記複数の基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) の間に配置される仕切り部 ( 1 6 b ) とを備え

ることを特徴とする請求項 1 に記載の灯火装置。

【請求項 3】

前記支柱 ( 1 6 ) を支持するハウジング ( 1 1 ) と、前記ハウジング ( 1 1 ) と共に前記複数の基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) を収容する収容部 ( 1 3 ) を形成するアウターレンズ ( 1 2 ) と、前記アウターレンズ ( 1 2 ) の内側に設けられるとともに前記複数の基板 ( 1 5 , 1 7 , 1 9 ) の間に配置されて前記支柱 ( 1 6 ) に支持されるインナーレンズ ( 1 8 ) とを有することを特徴とする請求項 2 に記載の灯火装置。

【請求項 4】

前記アウターレンズ ( 1 2 ) は、その一部にレンズカットが施されたレンズカット部 ( 1 2 z ) を有し、前記インナーレンズ ( 1 8 ) は、後面視で、前記アウターレンズ ( 1 2 ) の前記レンズカット部 ( 1 2 z ) と重ならない箇所にレンズカット部 ( 1 8 p ) を有することを特徴とする請求項 3 に記載の灯火装置。

【請求項 5】

前記アウターレンズ ( 1 2 ) は、尾灯であり、前記アウターレンズ ( 1 2 ) の下面の一部に、車体後部に取付けられるライセンスプレート ( 5 0 ) へ照射するために前記光源 ( 2 8 ) の光を透す透光部 ( 1 2 m ) を有し、前記透光部 ( 1 2 m ) と前記ハウジング ( 1 1 ) の下部との境界部 ( 1 1 d 2 ) は、前記アウターレンズ ( 1 2 ) と前記ハウジング ( 1 1 ) との上部の境界部 ( 1 1 d 1 ) よりも車体前方に位置することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の灯火装置。

【請求項 6】

後面視で、前記アウターレンズ ( 1 2 ) の中央部に前記レンズカット部 ( 1 2 z ) が設けられ、前記アウターレンズ ( 1 2 ) のレンズカット部 ( 1 2 z ) の両側の前記インナーレンズ ( 1 8 ) に前記レンズカット部 ( 1 8 p ) が設けられ、前記アウターレンズ ( 1 2 ) と前記インナーレンズ ( 1 8 ) との間に配置された前記基板 ( 1 9 ) は、前記アウターレンズ ( 1 2 ) の前記レンズカット部 ( 1 2 z ) の輪郭よりも内側に配置されることを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の灯火装置。